

保健学教育部 博士前期課程 看護学コース カリキュラムツリー

ディプロマポリシー：

①学位授与の要件

本課程に2年以上在学して、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間については、本課程に1年以上在学すれば足りるものとする。（修業年限特例の適用）学位審査は、主査1名、副査2名以上により構成される審査委員会により行われ、その報告に基づき、保健学教育部教授会で審議を行い、可否を判定する。

②修得すべき知識・能力

- 1.高度な専門的知識・技能及び研究力、
- 2.学際的領域を理解できる深奥な教養力、
- 3.グローバルな視野と行動力、
- 4.地域社会を牽引するリーダー力

カリキュラムポリシー：

生命・医療倫理を基盤とした専門的知識・技能を身に付けるためにすべての学生が履修する「共通基礎科目」を設けるとともに、各分野に「専門科目」を配置している。さらに実践能力を高めるために「演習科目」を設置している。これらの講義・演習に加えて、自らが課題を見つけ解決する能力を持つ高度専門職業人及び教育・研究者として活躍する能力を育成するために、「学位論文」を課している。「共通基礎科目」には国際的視野を持って働ける人材を育成するための科目を設置し、専門科目、演習科目で実践的能力を高める科目を設置しており、高度専門職業人を育てるのにふさわしいカリキュラム編成となっている。

高度な専門的知識・技能及び研究力

高度な知識と幅広い視野で問題解決できる実践能力を身に付け生涯を通して学修を継続する力を修得するために、それぞれにふさわしい「専門科目」及び「演習科目」を設置している。さらに情報を駆使してアイデアを発展させ応用する創造力を修得するために「学位論文」を課している。

学際的領域を理解できる深奥な教養力

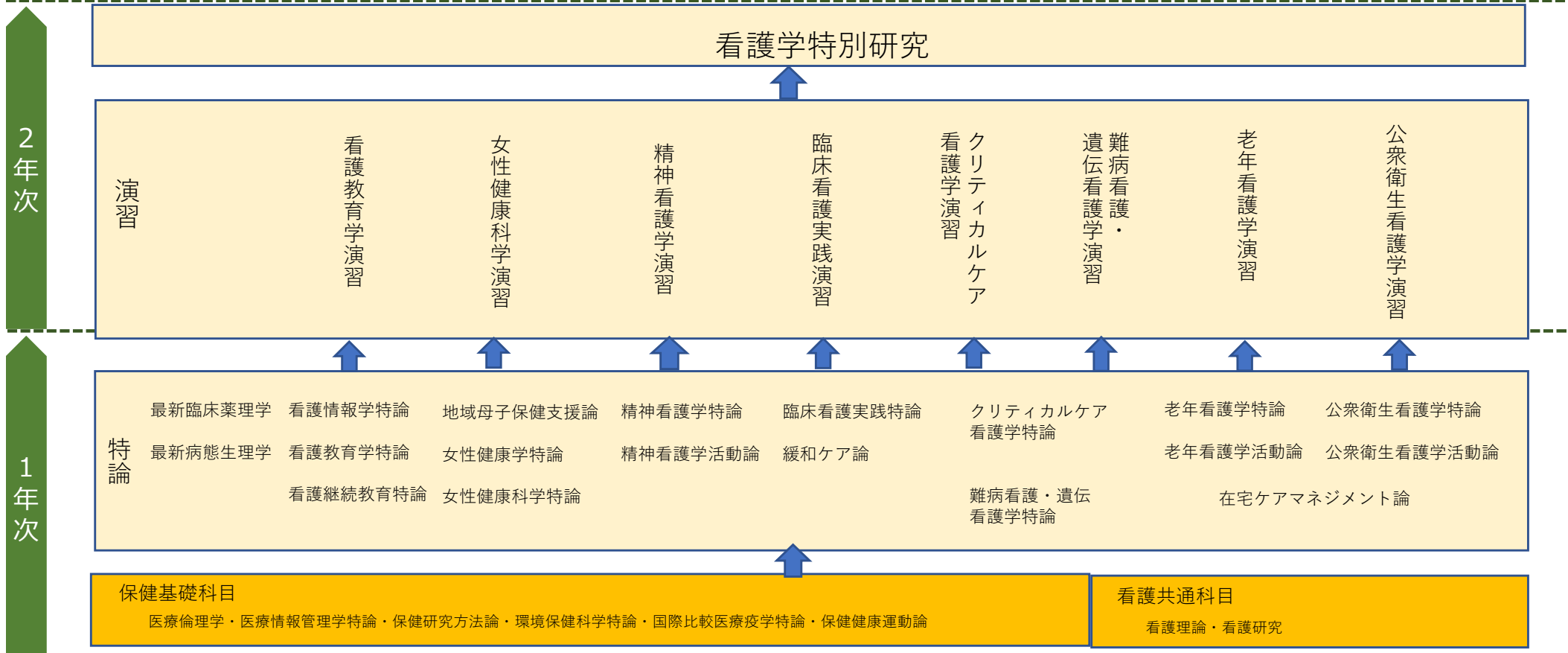
高度で普遍性のある教養を身に付け、知識を統合する能力を獲得するために「共通基礎科目」を設置している。また自らの知識や理解を適用する際の社会的、倫理的責任感を涵養するために「医療倫理学」などの科目を「共通基礎科目」に配置している。

グローバルな視野と行動力

国際的に通用する専門知識・技能を身に付けるために「国際比較医療疫学特論」を「共通基礎科目」に配置している。また、「専門科目」の演習のいくつかにおいては、英語論文の読解を利用している。さらに「学位論文」指導の際にも英語論文の読解を課し、国際的コミュニケーション力を身に付けさせている。

地域社会を牽引するリーダー力

自らの知識、技能と問題解決能力を、専門分野及びより広い学際的な領域で発揮できるように「共通基礎科目」及び「専門科目」を設置している。地域において指導の人材として活躍できる知識・能力を修得するために、「学位論文」をまとめる過程で地域社会を牽引するリーダーとしての自覚を促している。



保健学教育部 博士前期課程 放射線技術科学コース カリキュラムツリー

ディプロマポリシー：

- ①学位授与の要件 本課程に2年以上在学して、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間については、本課程に1年以上在学すれば足りるものとする。（修業年限特例の適用）学位審査は、主査1名、副査2名以上により構成される審査委員会により行われ、その報告に基づき、保健学教育部教授会で審議を行い、可否を判定する。
- ②修得すべき知識・能力
 1.高度な専門的知識・技能及び研究力 2.学際的領域を理解できる深奥な教養力 3.グローバルな視野と行動力 4.地域社会を牽引するリーダー力

カリキュラムポリシー：

生命・医療倫理を基盤とした専門的知識・技能を身に付けるためにすべての学生が履修する「共通基礎科目」を設けるとともに、各分野に「専門科目」を配置している。さらに実践能力を高めるために「演習科目」を設置している。これらの講義・演習に加えて、自らが課題を見つけ解決する能力を持つ高度専門職業人及び教育・研究者として活躍する能力を育成するために、「学位論文」を課している。「共通基礎科目」には国際的視野を持って働ける人材を育成するための科目を設置し、専門科目、演習科目で実践的能力を高める科目を設置しており、高度専門職業人を育てるのにふさわしいカリキュラム編成となっている。

高度な専門的知識・技能及び研究力

放射線技術科学分野の高度な知識と幅広い視野で問題解決できる実践能力を身に付け生涯を通して学修を継続する力を修得するために、それぞれにふさわしい「専門科目」及び「演習科目」を設置している。さらに情報を駆使してアイデアを発展させ応用する創造力を修得するために「学位論文」を課している。

学際的領域を理解できる深奥な教養力

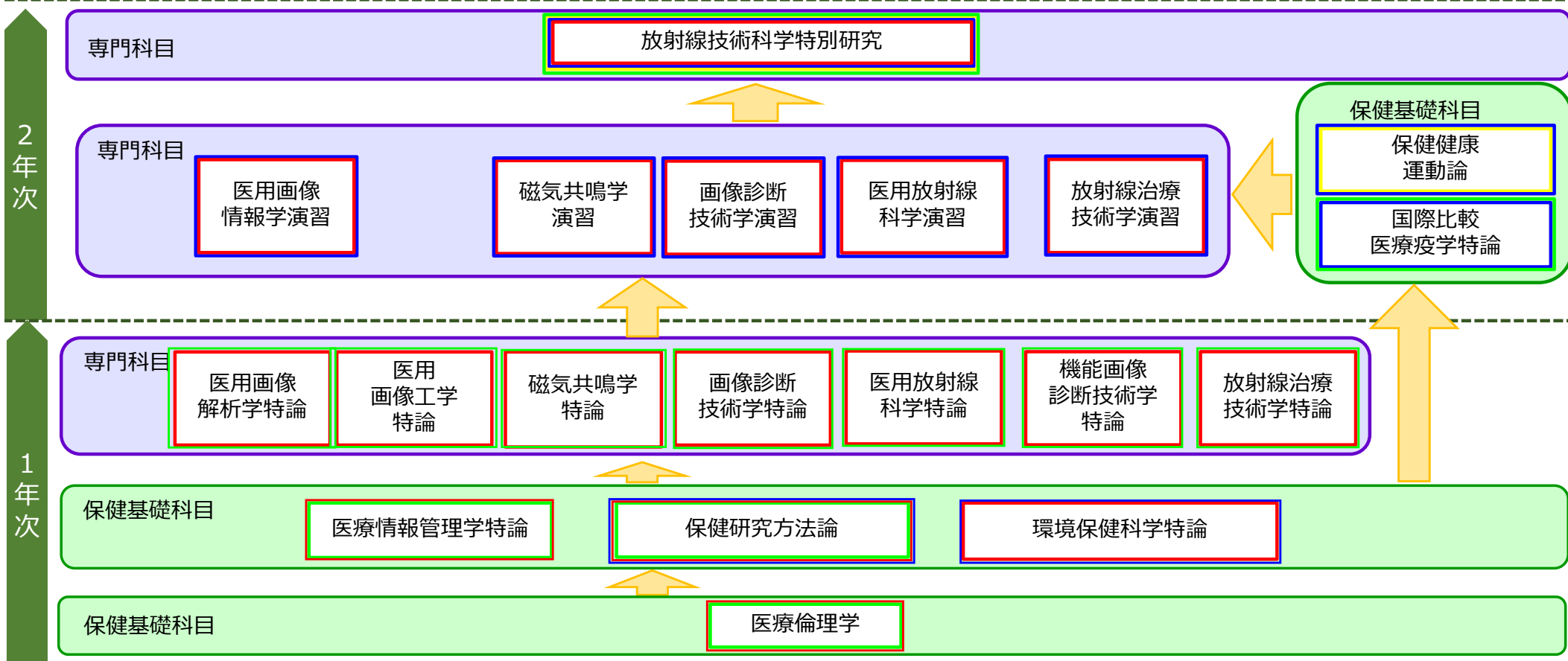
放射線技術科学分野において、高度で普遍性のある教養を身に付け、知識を統合する能力を獲得するために「共通基礎科目」を設置している。また自らの知識や理解を適用する際の社会的、倫理的責任感を涵養するために「医療倫理学」などの科目を「共通基礎科目」に配置している。

グローバルな視野と行動力

放射線技術科学分野において、国際的に通用する専門知識・技能を身に付けるために「国際比較医療疫学特論」を「共通基礎科目」に配置している。また、「専門科目」の演習のいくつかにおいては、英語論文の読解を利用している。さらに「学位論文」指導の際にも英語論文の読解を課し、国際的コミュニケーション力を身に付けさせている。

地域社会を牽引するリーダー力

放射線技術科学分野において、自らの知識、技能と問題解決能力を、専門分野及びより広い学際的な領域で発揮できるように「共通基礎科目」及び「専門科目」を設置している。地域において指導的人材として活躍できる知識・能力を修得するために、「学位論文」をまとめる過程で地域社会を牽引するリーダーとしての自覚を促している。



保健学教育部 博士前期課程 検査技術科学コース カリキュラムツリー

ディプロマポリシー：保健学・医療の分野において、生命・医療倫理を基盤とした専門的知識・技能を有し、国際的視野をもって現代社会で活躍する高度専門職業人、教育・研究者及び地域社会を牽引するリーダーの育成を目指す。

カリキュラムポリシー：生命・医療倫理を基盤とした専門的知識・技能を身に付けるためにすべての学生が履修する「共通基礎科目」を設けるとともに、各分野に「専門科目」を配置している。さらに実践能力を高めるために「演習科目」を設置している。これらの講義・演習に加えて、自らが課題を見つけ解決する能力を持つ高度専門職業人及び教育・研究者として活躍する能力を育成するために、「学位論文」を課している。「共通基礎科目」には国際的視野を持って働ける人材を育成するための科目を設置し、専門科目、演習科目で実践的能力を高める科目を設置しており、高度専門職業人を育てるのにふさわしいカリキュラム編成となっている。

高度な専門的知識・技能及び研究力

高度な知識と幅広い視野で問題解決できる実践能力を身に付け生涯を通して学修を継続する力を修得するために、「専門科目」及び「演習科目」を設置している。さらに情報を駆使してアイデアを発展させ応用する創造力を修得するために「学位論文」を課している

学際的領域を理解できる深奥な教養力

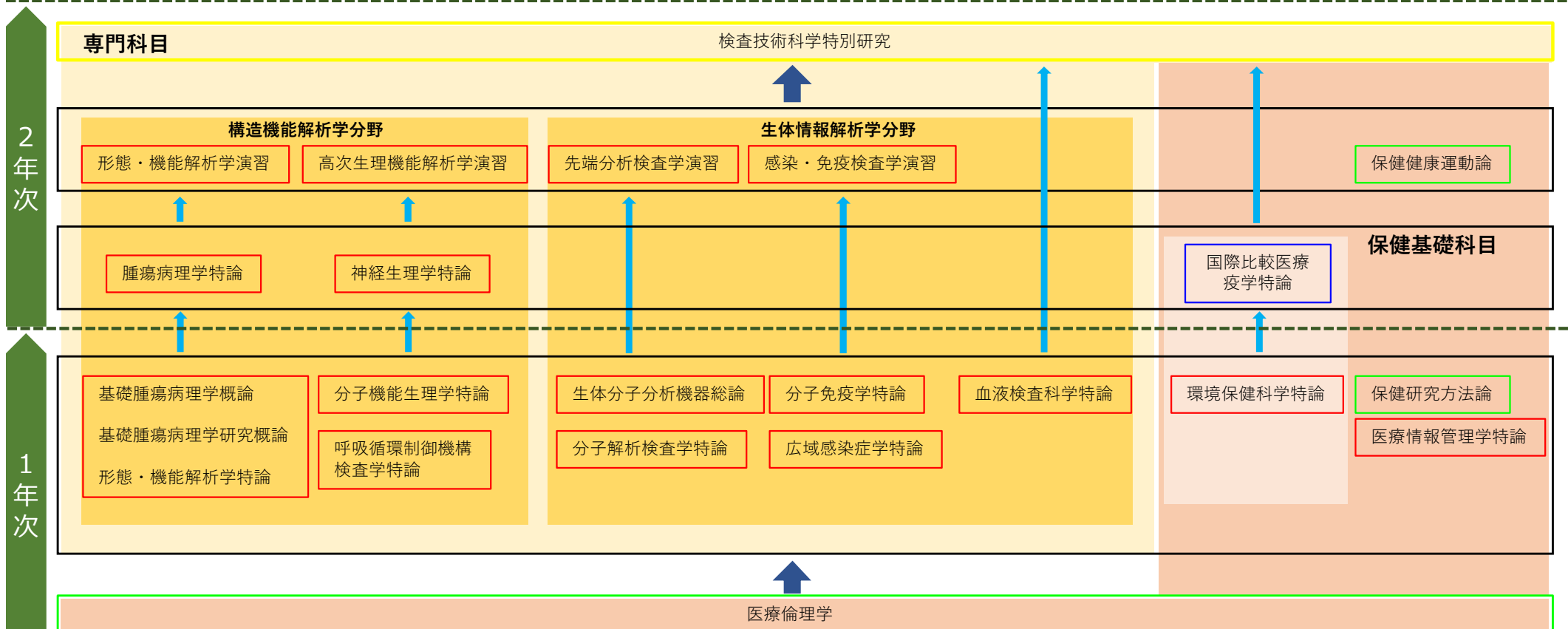
高度で普遍性のある教養を身に付け、知識を統合する能力を獲得するために「共通基礎科目」を設置している。また自らの知識や理解を適用する際の社会的、倫理的責任感を涵養するために「医療倫理学」などの科目を「共通基礎科目」に配置している。

グローバルな視野と行動力

国際的に通用する専門知識・技能を身に付けるために「国際比較医療疫学特論」を「共通基礎科目」に配置している。また、「専門科目」の演習のいくつかにおいては、英語論文の読解を利用している。さらに「学位論文」指導の際にも英語論文の読解を課し、国際的コミュニケーション力を身に付けさせている。

地域社会を牽引するリーダー力

自らの知識、技能と問題解決能力を、専門分野及びより広い学際的な領域で発揮できるように「共通基礎科目」及び「専門科目」を設置している。地域において指導的人材として活躍できる知識・能力を修得するために、「学位論文」をまとめる過程で地域社会を牽引するリーダーとしての自覚を促している。



保健学教育部 博士前期課程 遺伝カウンセリングコース カリキュラムツリー

ディプロマポリシー：

①学位授与の要件

本課程に2年以上在学して、30単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、修士論文の成果の審査及び最終試験に合格すること。学位審査は、主査1名、副査2名以上により構成される審査委員会により行われ、その報告に基づき、保健学教育部教授会で審議を行い、可否を判定する。

②修得すべき知識・能力

- 1.高度な専門的知識・技能及び研究力、2.学際的領域を理解できる深奥な教養力、3.グローバルな視野と行動力、4.地域社会を牽引するリーダー力

カリキュラムポリシー：

生命・医療倫理を基盤とした専門的知識・技能を身に付けるためにすべての学生が履修する「共通基礎科目」を設けるとともに、各分野に「専門科目」を配置している。さらに実践能力を高めるために「演習科目」を設置している。これらの講義・演習に加えて、自らが課題を見つけ解決する能力を持つ高度専門職業人及び教育・研究者として活躍する能力を育成するために、「学位論文」を課している。「共通基礎科目」には国際的視野を持って働ける人材を育成するための科目を設置し、専門科目、演習科目で実践的能力を高める科目を設置しており、高度専門職業人を育てるのにふさわしいカリキュラム編成となっている。

高度な専門的知識・技能及び研究力

高度な知識と幅広い視野で問題解決できる実践能力を身に付け生涯を通して学修を継続する力を修得するために、「専門科目」及び「演習科目」を設置している。さらに情報を駆使してアイデアを発展させ応用する創造力を修得するために「学位論文」を課している。

学際的領域を理解できる深奥な教養力

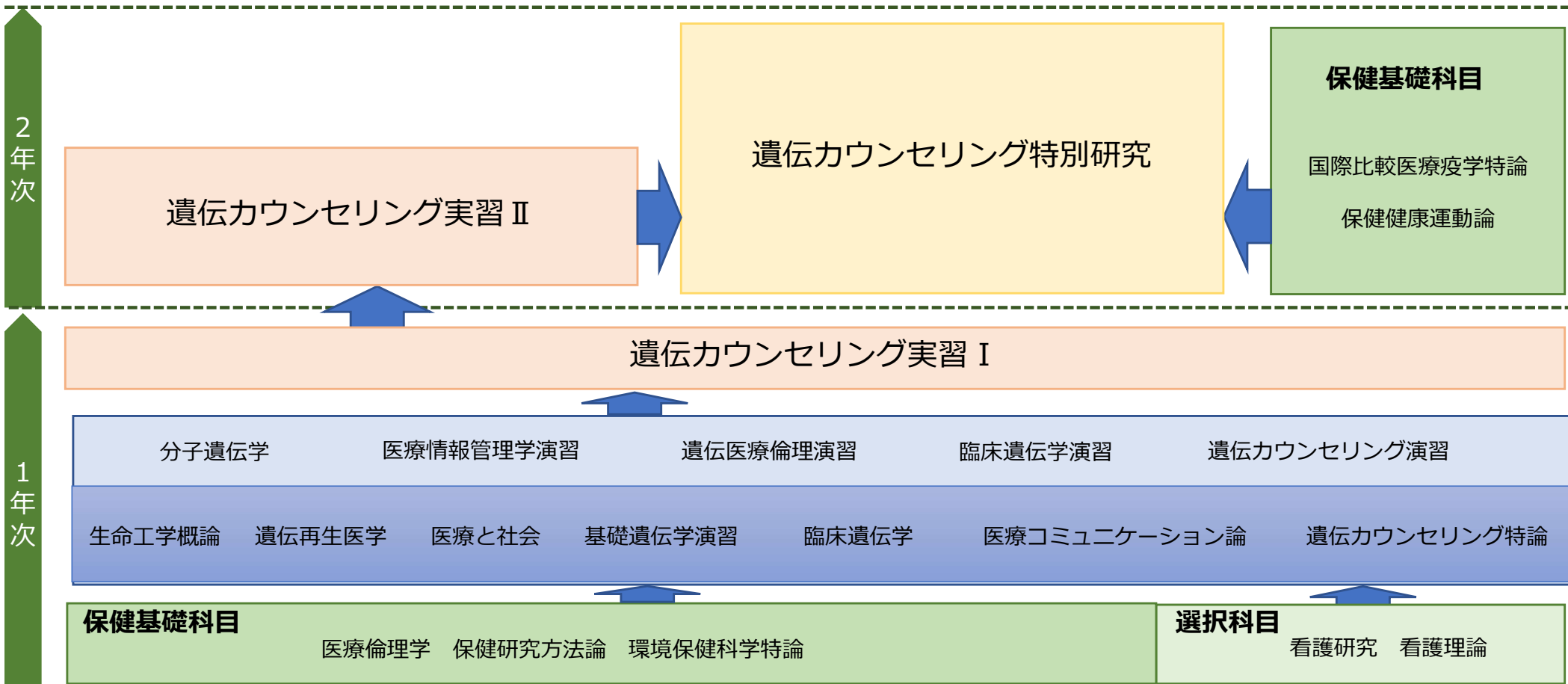
高度で普遍性のある教養を身に付け、知識を統合する能力を獲得するために「共通基礎科目」を設置している。また自らの知識や理解を適用する際の社会的、倫理的責任感を涵養するために「医療倫理学」などの科目を「共通基礎科目」に配置している。

グローバルな視野と行動力

国際的に通用する専門知識・技能を身に付けるために「国際比較医療疫学特論」を「共通基礎科目」に配置している。また、「専門科目」の演習のいくつかにおいては、英語論文の読解を利用している。さらに「学位論文」指導の際にも英語論文の読解を課し、国際的コミュニケーション力を身に付けさせている。

地域社会を牽引するリーダー力

自らの知識、技能と問題解決能力を、専門分野及びより広い学際的な領域で発揮できるように「共通基礎科目」及び「専門科目」を設置している。地域において指導的人材として活躍できる知識・能力を修得するために、「学位論文」をまとめる過程で地域社会を牽引するリーダーとしての自覚を促している。



保健学教育部 博士後期課程 カリキュラムツリー

ディプロマポリシー：

①学位授与の要件

本課程に3年以上在学して、12単位以上を修得し、かつ、必要な研究指導を受けた上、博士論文の審査及び最終試験に合格すること。ただし、在学期間に関しては、優れた業績を上げたと認める者については、本課程に1年以上在学すれば足りるものとする。（修業年限特例の適用）学位審査は、主査1名、副査2名以上により構成される審査委員会により行われ、その報告に基づき、保健学教育部教授会で審議を行い、可否を判定する。

②修得すべき知識・能力

1. 高度な専門的知識・技能及び研究力
2. 学際的領域を理解できる深奥な教養力
3. グローバルな視野と行動力
4. 地域社会を牽引するリーダー力

カリキュラムポリシー：

生命・医療倫理を基盤とした専門的知識・技能を有した研究者及び研究マインドを備えた高度専門職業人を育成するためのカリキュラムを編成し、生命倫理、幅広い学際知識を修得するための「保健共通科目」と高度な専門知識を修得するために看護学・放射線技術科学・検査技術科学分野のそれぞれに「専門科目」を提供している。さらに、国際社会で活躍する研究者及び研究マインドを備えた先導的・高度専門職業人として活躍するために「博士論文」の提出を課している。

高度な専門的知識・技能及び研究力

体系的な知識及び研究に必要な技術と方法を修得するためにふさわしい「講義科目」と「演習科目」を設置している。また、深い洞察力と総合的な判断力を有し自律的な研究活動ができる能力を獲得するために「博士論文」の提出を課している。さらに博士論文提出の要件として研究原著論文の提出を課している。

学際的領域を理解できる深奥な教養力

高度で普遍性のある教養を基盤とし、俯瞰的視野をもって学術の地平を切り拓くための知識・能力を修得するために「保健共通科目」を設置している。

グローバルな視野と行動力

独創的な研究成果を国内外で発表しグローバル社会に貢献できる能力を身に付ける機会を提供する。また、国際的に通用する専門知識・技能を身に付けるために英語論文抄読会を行っている。さらに「博士論文」指導の際にも英語論文の読解を課し、国際学会への参加を通じて国際的コミュニケーション力を身に付けさせている。

地域社会を牽引するリーダー力

学術及び専門的な観点により、先端的研究者及び研究マインドをもつ高度な専門職業人として、地域社会のリーダーとなるための機会を提供する。さらに、地域において指導的人材として活躍できる知識・能力を修得するために、「博士論文」をまとめる過程で地域社会を牽引するリーダーとしての自覚を促している。

2・3年次

保健学特別研究

1年次

実践看護学演習Ⅰ、実践看護学演習Ⅱ

放射線医療科学演習

臨床検査医療科学演習

看護学特論

高度看護研究特論

基礎放射線医療科学特論

応用放射線医療科学特論

病態情報解析学特論

生体情報解析学特論

分子腫瘍学特論

基礎分子腫瘍学概論

保健科学特論Ⅰ、保健科学特論Ⅱ、保健科学特論Ⅲ